

身のまわりを清潔にしましょう

新型コロナウイルスの感染予防のため、一人ひとりが感染対策をしっかり行いましょう。

詳しくは市のホームページをご覧ください。動画で、「正しい手の洗い方」、「消毒液の作り方」を掲載しています。

手指の消毒

石けんやハンドソープを使って丁寧に手洗いを行うことで、十分にウイルスを除去できます。

手すり、ドアノブ、テーブルなど身近な物の消毒

■ 塩素系漂白剤（ハイター、ブリーチなど）を濃度0.05%（水500mlにペットボトルキャップ1杯が目

安）に薄めた上で拭くと消毒ができます。

■ 界面活性剤が含まれる「家庭用洗剤」でも消毒ができます。

問合せ 健康づくり推進課

TEL 21-3300 IP 050-5528-5180

感染症予防の基本は
手洗いです



「ひたちオレンジカフェ」に参加してみませんか

オレンジカフェは、地域の方や物忘れが心配な方、その家族などがお茶を飲みながらお話をしたり、脳トレなどをして交流できる場所です。

どなたでも気軽にご参加ください。

とき		ところ	申し込み・問合せ
8月	10日(月)	鮎川さくら館（国分町） 午前10時～11時30分	④鮎川さくら館 TEL 36-7303
	18日(火)		田尻交流センター ④サン豊浦 TEL 33-8811
	26日(水)		宮田交流センター ④神峰の森 TEL 33-5512
9月	3日(木)	午後1時30分～3時30分 午後1時30分～3時	十王交流センター ④福祉の森聖孝園 TEL 39-1166
	13日(日)		水木交流センター ④金沢弁天園 TEL 33-7424
	15日(火)		元気 cafe すけがわ ④銀砂台 TEL 33-6500

* ④：地域包括支援センター

* 各会場定員10人前後

* 受付は、開始時間の30分前から

* 都合により、日程が変更になる場合がありますので、事前に問い合わせてください。

* 10月以降の日程は、随時、お知らせします。

料金 無料（内容により、自己負担がかかる場合あり）

日立市役所 〒317-8601 助川町1-1-1 TEL 22-3111 IP 電話 050-5528-5000

認知症サポーター養成講座

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気です。認知症について学び、理解を深め、認知症の方とその家族の応援者（認知症サポーター）となっていただくため、下記日程で講座を開催します。

対象 市内に住んでいるか通勤、通学している方

内容 認知症サポーターの役割、認知症の基礎知識（接し方など）

とき	定員	ところ	申し込み・問合せ
8月21日(金) 午後2時～3時30分	10人	④金沢弁天園 TEL 33-7424	
9月7日(月) 午後1時30分～3時	15人	十王交流センター ④福祉の森聖孝園 TEL 39-1166	

* 受付は、開始時間の30分前から

その他 「ひたちオレンジカフェ」、「認知症サポーター養成講座」とともに、発熱または風邪症状がある方の参加はご遠慮ください。また、参加時はマスクの着用をお願いします。

問合せ 高齢福祉課 内線226

市内の小・中学校と特別支援学校の水道蛇口を交換

感染予防のため、学校の水道蛇口がレバー式に

市では、新型コロナウイルスの感染を予防し、児童・生徒が安全に安心して学校生活を送れるよう水道蛇口を交換しています。

交換したハンドルは、長さ13cmのレバー式で、肘や手の甲などで蛇口を開けられ、従来のものより手と指の接触が少なくて済むことから、感染の予防につながります。

蛇口を使用した児童は「軽く動かすだけで水が出るので、手洗いがしやすくなりました」と話しました。



6/9 「いこいのひろば 元気カフェべんてん」開所式

地域に貢献したいという長年の夢を実現

多世代交流の場「いこいのひろば元気カフェべんてん」の開所式が行われました。

このカフェは、「割烹寿々木」の元女将 鈴木礼子さんが、地域に貢献したいという長年の夢を実現するため建てたものです。運営は、鈴木さんの思いに共感し、無償で建物を借り受けた「(一社) ライフ・ケア・ひたち」が県と市から補助を受け行います。営業時間は平日の午前10時～午後4時。ぜひお越しください。



6月10日に、弁天町（平和通り 四面歩道橋交差点付近）にオープン

5/27 市が市内医療機関に感染症予防用の防護具を寄贈

感染防止に役立ててほしいと防護具を寄贈

市では、新型コロナウイルスの感染対策の強化を図るため、市内医療機関に、防護具（防護服、医療用手袋、マスクなど）15,000組を寄贈しました。

小川市長は「献身的に働く医療従事者の皆さんのが感染防止に役立ててほしい」と話し、寄贈を受けた日立総合病院の渡辺院長は「新型コロナウイルス感染症の影響で医療物資が不足している中、大変助かります。有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



6/20 「はちゅうるい館」が、土・日曜日、祝日も再開

待ちに待った再開。多くの家族連れで賑わう

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、平日のみ開館していた「はちゅうるい館」が土・日曜日、祝日も再開しました。

再開を待ちに待った多くの家族連れなどが訪れ、ヘビやワニなどを見て楽しむ姿が見られました。

なお、現在かみね動物園では、来園時の検温や、マスクの着用、手洗いなどをお願いしています。また、動物を見る際には、人との間隔をできるだけ空けるなどのご協力をお願いします。



6/1 JX金属株式会社から市に寄付金

感染症対策に役立ててほしいと市に寄付

JX金属株式会社から、新型コロナウイルスの感染拡大が、市民の生活に大きな影響を与えていていることを受け、感染症対策に役立ててほしいと市に寄付金が寄せされました。

JX金属株式会社の宮林良次日立事業所長から目録が渡され、寄付を受けた小川市長は「多大なる寄付をいただきありがとうございます。感染拡大防止のため有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



6/30 人命救助者への感謝状贈呈式

職員と利用者が協力し、迅速な行動で一人の命を救う

スポーツジム職員の小島梨花さん、久下谷安紀さん、石井諒さん、安藤直子さん、施設利用者の岩崎圭嗣さん、小泉光彦さん、飯塚民雄さんの7人は、施設内で水泳中に心肺停止状態となった男性に対し、胸骨圧迫や人工呼吸など迅速で的確な心肺蘇生法を施し、心拍を再開させ、男性は社会復帰に至りました。

多賀消防署で感謝状が贈られ、江尻署長は、「皆さんの勇気ある行動と的確な応急処置に感謝します」と話しました。

